

African Marine Mammal Conservation Organization (AMMCO)

カメルーン南西部で絶滅の危機に瀕する大型水生ほ乳類マナティーと漁業の共存を目的とした、環境配慮型漁業の推進とエコツーリズムの整備

活動地域  カメルーン



学生たちを対象とした屋外実習

課題

カメルーンでアフリカマナティーの漁網への混獲と漁師らによる密漁を防止し、マナティーを観光資源としたエコツーリズムによって保全と地域経済の活性化を図ること。

目標

アフリカマナティーの混獲を防ぐ漁法を広め、環境教育によって地域住民の保全への意識を向上させ、マナティーを観光資源としたエコツーリズムの準備を進める。



今後の展望

新たな問題として浮上している外来種の浮草の駆除を進めていき、地域での環境教育を実施することで、マナティー保全への意識を高めていく。そして保全と地域経済活性化のためのエコツアーの整備と実施を目指す。

つづける助成

1年目

知識の提供・普及啓発

活動内容と成果

- 混獲を防ぐ漁法を紹介するワークショップに150人の漁師が参加し、90%が新しい漁法の訓練を受けた
- ワークショップ後に50%の漁師が新しい漁法を実施した
- 漁具破損数が前年より95%減少し、マナティー混獲個体の報告は0件であった
- 対象地域で行った環境教育に合計1,800人が参加し、80%がマナティー保全に賛同した
- 保全についての冊子を作成し、合計1,010人に配布した
- エコツアープランを二つ作成した
- エコツーリズムに必要な人材育成は25人を対象に行った



Lake Ossaでのエコツアー実施

環境教育を受けた人数 **1,800人**

マナティー保全に賛同した人 **80%**

今年度計画の達成度 **85%**

目標達成度 **80%**

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

新型コロナウイルス感染症によりエコツアーの実施や学校での活動が制限された。外来種の浮草も湖に広まり、漁業やマナティーに影響を与えている。

■工夫した点

エコツアー施設の整備を進めていき、少人数での環境教育を実施した。外来種については昆虫を用いた駆除を始めている。

Dizangue/Edea, Littoral
Cameroon
E-mail : info@ammco.org
HP : <http://www.ammco.org/>

